

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育・教育指導法		山市 富美子	講義・演習	2	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	幼稚園教諭二種免許必修 保育士資格選択必修			
学習目標	保育現場の日常的課題を題材にした模擬保育演習（考察）を重ね、教育指導法の「考え方」と「手順」を把握しその実践力を習得する。また、「遊びを通しての指導」について理解を深め、その実践力を習得する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	保育とは	<ul style="list-style-type: none"> ・何を保護し、何を育成するのか ・模擬保育演習の目的と方法 			
2	指導の概念	・教育指導法の原理	〔演習1班〕紙芝居（舞台使用）		
3	遊びを通しての指導	・幼児にとって遊びとは	〔演習2班〕絵本読み聞かせ ・リズム遊び（カスタネット）		
4	幼児とは	・幼児期の発達課題	〔演習3班〕小麦粉粘土（着色） ★油粘土版画製作		
5	幼児理解と評価	・保育の出発点	〔演習4班〕折り紙指導		
6	一人ひとりに応じた対応	<ul style="list-style-type: none"> ・園行事の教育的意義 ・家庭との連携（連絡帖や誕生日カード） 	〔演習5班〕はさみと糊の指導		
7	舞台製作（キュービックスシアター用）	・卒業生の個人発表（DVD視聴）			
8	指導案作成（個人発表用）	・ねらい方法内容 ★次週提出 独楽まわし			
9	気になる子ども	・幼児のけんか「アトムぼろぼろ保育園」（DVD視聴）			
10	教育実習	・環境の構成と援助 「5歳児の責任実習」（DVD視聴）			
11	個人発表（一人10分間）	<ul style="list-style-type: none"> ・キュービックスシアター使用 ・他学生の発表内容を評価し記録する 			
12	個人発表（一人10分間）				
13	個人発表（一人10分間）				
14	個人発表（一人10分間）				
15	個人発表（一人10分間）				
参 考 書	(1) 文部科学省「幼稚園教育要領解説」 (株) フレーベル館 2008 (2) 倉橋惣三「育ての心(上)」 (株) フレーベル館 1989 (3) 文部科学省「幼稚園教育指導資料第1集、指導計画の作成と保育の展開」 (株) フレーベル館 1991				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	<ul style="list-style-type: none"> ・班別演習は、1週間前に模擬保育用指導案を提出し授業担当者の事前指導を受ける。 ・個人発表は、キュービックスシアター製作及びねらいや方法、内容について自己学習を重ね発表に備える。発表は各自1回のみとし、当日予期せぬ不都合が生じ発表が不可能な場合は、自己責任で日時を交代し授業担当者に連絡する。 				
評価の方法と時期	<ul style="list-style-type: none"> ・班別演習、個人発表。★印提出物の評価は創意工夫ある内容や取り組みを重視する。 				